

一般質問（令和8年第3回定例会）

質問者	質問事項	質問要旨
川浦 雅子	1. イラン情勢による農業者や中小事業者及び町民生活への影響について	<p>1. 町内事業者等への影響と町独自の調査、支援について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・イラン情勢の緊迫化は、原油価格や物流費の上昇を通じて、燃料費、肥料・資材費、電気料金などに影響を及ぼすおそれがある。神川町でも農業者や中小事業者の経営への影響が懸念されている。また、一部では物流や原材料供給の停滞等から、指定ゴミ袋など生活必需品の品薄や在庫不足も見られ、町民生活への影響も懸念される。</li> </ul> <p>そこで、町内事業者等への影響をどのように認識しているのか、また、町独自の調査や支援を行う考えがあるか伺う。</p>
	2. 路肩整備について	<p>1. 通行の安全と転落事故防止策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通学路や生活道路には、路肩が狭い、または未整備の箇所に加え、草木の繁茂で道路幅がさらに狭くなり、歩行者や自転車が車両と接近して通行せざるを得ない場所がある。特に水路や法面に隣接する道路では転落事故の危険もある。</li> </ul> <p>町民の安全確保のため、危険箇所の把握と、草木管理を含めた路肩整備をどのように進めるのか、町の考えを伺う。</p>
	3. 文化財、民具等の展示について	<p>1. 歴史資料の活用と郷土愛の醸成について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出土品の展示には取り組まれている一方、近代の民具等については、多目的交流施設の一室で常設展示されているものを除き、多くが保管されたままとなっている。</li> </ul> <p>郷土愛を育む手段の一つとして、年表とあわせて保管民具を展示するなど、戦争や農民運動を含めた神川町の歴史を振り返る企画や取組を進める考えがあるか伺う。</p>
新井 太一	1. 住宅セーフティネットの確保と今後の住宅政策について	<p>1. 必要性の高まる住環境整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の見直しやまちづくりの検討が進められる中、本町における住宅施策についても整理が進められているものと受け止めている。民間賃貸住宅の選択肢が限られる神川町においては、高齢者や低所得者、子育て世帯などが安心して暮らすために住環境整備の必要性は、今後ますます高まるものとする。</li> </ul> <p>町における住宅セーフティネットの必要性・重要性についてどのように認識されているのか、また今後どのようにその機能を確保していくのか、町の考えを伺う。</p>

質問者	質問事項	質問要旨
新井 太一	2. 美原公園の魅力向上と利 活用の可能性について	<p>1. 既存設備を活かした活用について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・美原公園は、散策道などが整備され地域に親しまれてきた公園であるが、近年は利用が限られている。</li> <li>また、テニスコートについても利用できない状態が続いていることから、スケートボード場などを含めた既存設備の新たな利活用や、公園の魅力向上について町の考えを伺う。</li> </ul>
坂本 貴佳	1. 神川町歌の制定について	<p>1. 合併協議会で新町において検討するとされた町歌の制定について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・神川町歌の制定については、20年前の合併協議会で結論を得ることができず、将来の検討事項となり現在に至っている。</li> <li>郷土愛の醸成や世代間交流、住民コミュニケーションの活性化に役立つものとして町歌制定が必要と考える。</li> <li>学校教育や各種行事に町歌を活用し、町内外で活躍する人々の心の拠り所となる財産にしてはどうか、町の見解を伺う。</li> </ul>
柴崎 愛子	1. 公用車のリース化、更にはリースバックについて	<p>1. 将来を見据えた公用車の在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少が進む自治体の10年先、20年先を考えたときに、行政の在り方を見直す必要がある。</li> <li>多くの自治体で公用車のリース化が進められているが、町でも用途や車種によってはリース化の検討が必要と考える。しかしながら、各公用車の買い替え時期を待ってリース化を行うのでは、実施が複数年度にわたり、予算管理等も煩雑になると思われる。</li> <li>そこで、現在所有する公用車をリース会社に売却し、その車両を改めてリース契約する「リースバック」の導入が有効と考えるが、町の見解を伺う。</li> </ul>
	2. 神川中学柔剣道場のエアコン設置について	<p>1. 熱中症リスクから生徒を守る環境整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の異常な気温上昇により、中学校の柔剣道場において、授業や部活動中の熱中症リスクが高まり、生徒の安全確保や教育活動に支障を来している状況が見受けられる。</li> <li>生徒が安心して授業や部活動に取り組める環境を整備するため、柔剣道場へのエアコン設置を早急に進めるべきと考えるが、町の見解を伺う。</li> </ul>

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
林部 葉月	1. インフルエンザワクチン接種助成の拡充について	<p>1. 受験期の児童・生徒への対象拡充について</p> <p>・インフルエンザワクチン接種助成事業については、町では中学3年生を対象として実施されている。高校受験期での健康管理として意義ある取り組みと評価する一方で、感染症対策及び公平性の観点から、対象者のあり方に検討の余地があると考え</p> <p>このため、受験期にあたる小学6年生及び高校3年生を含めた対象者の拡充について必要と考えるが、町の見解を伺う。</p>
	2. 児童発達支援体制の充実について	<p>1. 相談支援体制の強化と児童発達支援センターの必要性について</p> <p>・本町における障害児支援は、児童福祉法に基づくサービス等利用計画のセルフプラン率が91.5%と非常に高い状況にある。そのため、保護者の負担軽減や適切なサービス利用の観点から相談支援体制の強化が必要であると考え</p> <p>また、相談支援・療育・関係機関連携を一体的に担う児童発達支援センターは、地域における中核的役割を果たすものであり、神川町においてもその必要性は高いと考え</p> <p>以上を踏まえ、町の現状認識及び今後の支援体制のあり方について伺う。</p>
剣持真菜美	1. 児童生徒の登下校時における安全確保について	<p>1. 安全確保の在り方について</p> <p>・近年、不審者情報や自然災害、猛暑等への不安に加え、見守りの担い手不足や児童数減少により、一人で登下校する児童も増えている。</p> <p>そのため、まずはGPS機能付き端末等を含めた安全確保の在り方について検討が必要と考えるが、以下の3点について町の考えを伺う。</p> <p>①登下校時の安全確保に対する現在の課題認識について</p> <p>②GPS機能付き端末等の持込みに関する現在の運用状況について</p> <p>③安全確保の観点からGPS機能付き端末等の取扱いについて町として一定のガイドラインを整備する考えについて</p>

質 問 者	質 問 事 項	質 問 要 旨
坂田 弘	1. 神川町営グラウンド・サッカー場脇等への植樹について	<p>1. 熱中症対策や施設利用者の利便性向上について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町営グラウンドは、日頃より散歩やジョギングなど、多くの町民に利用されているほか、サッカーや野球などのスポーツ少年団の活動場所として、子どもたちの健全育成にも大きな役割を果たしているが、近年は夏季における熱中症対策が重要な課題となっている。</li> </ul> <p>そこで、熱中症対策や環境美化及び利便性向上を目的として、サッカーコート脇の一部スペースや野球コート脇のスペース等への植樹・植栽を進め、木陰を確保すべきと考えるが、町の見解を伺う。</p>